

# 信 頼 性 ニ ュ ー ス

No. 105 2017年10月

発 行：日本信頼性学会  
東京都新宿区西新宿 2-7-1 小田急第一生命ビル 4 階  
一般財団法人日本科学技術連盟内  
TEL 03-5378-9853 FAX 03-5378-9842  
WWWホームページ <http://www.reaj.jp/>  
発行責任者：長塚豪己（編集委員会信頼性ニュース小委員長）

## 日本信頼性学会 第 30 回秋季信頼性シンポジウム

わが国の産業製品及びシステムは、高いディペンダビリティ技術に支えられ、世界的に高い信用を得ていると思えますが、取りも直さずこれはディペンダビリティ技術に携わっている技術者、研究者あるいは管理者の、日頃の研鑽努力の賜と思えます。それらの成果の発表及び意見交換を通じてその技術を更に改善し、関係者全員の技術水準を高めると共に、その技術文化を確立し、それに支えられた良い社会を築くことが重要であります。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

- (日 時) 2017年11月27日(月) 10:00～19:00  
(会 場) 一般財団法人日本科学技術連盟 東高円寺ビル (杉並区高円寺南 1-2-1)  
(主 催) 日本信頼性学会  
(後 援) 一般財団法人日本科学技術連盟  
(協 賛) 特定非営利活動法人安全工学会, 公益社団法人応用物理学会, 研究・イノベーション学会\*, 一般社団法人電気学会, 一般社団法人電子情報通信学会, 公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会, 一般社団法人日本開発工学会\*, 一般社団法人日本機械学会, 公益社団法人日本経営工学会, 一般社団法人日本シミュレーション学会, 一般社団法人日本人間工学会, 一般社団法人日本品質管理学会, 一般社団法人プロジェクトマネジメント学会, IEEE Reliability Society Japan Joint Chapter (\*は予定です)

- (開催内容) 10:00～10:10 会長挨拶  
10:10～11:40 特別講演  
「自動運転の進展とその評価」 水間 毅 氏 (東京大学大学院 教授)  
13:00～17:30 講演発表 (一般セッション)  
17:40～19:00 情報交換会  
\*プログラムは学会ホームページに掲載しています。

(シンポジウム参加費) 正会員・賛助会員・協賛学協会会員 3,000 円, 非会員 4,000 円, 学生 1,500 円

(情報交換会参加費) 2,000 円 \*参加費は当日、受付にてお支払いください。

(申込み) 学会ホームページの「参加申込フォーム」にてお申し込みください。  
<http://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=84>

問合せ・申込先 日本信頼性学会事務局 TEL03-5378-9853 FAX 03-5378-9842 E-mail: [reaj@juse.or.jp](mailto:reaj@juse.or.jp)

## 日本信頼性学会 故障物性研究会 10 月例会（第 134 回）

（日 時）2017 年 10 月 27 日（金） 13 時 00 分～17 時 00 分

（場 所）日科技連 東高円寺ビル 〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 1-2-1

※地図 [http://www.juse.or.jp/upload/files/map\\_koenji\\_data0227.pdf](http://www.juse.or.jp/upload/files/map_koenji_data0227.pdf)

（本部（西新宿）ビルではありません。お間違えのないようお願いします。）

（議 題）

- 13:00～13:15 1) 幹事会からの連絡事項  
・新入会員の紹介, オブザーバの紹介 等
- 13:15～17:00 2) プレゼン&議論
- 13:15～14:05 「プレゼン」 (株)テクノクオリティ 渡部利範氏 (会員)  
電気製品における製品寿命の設計思想～加湿器の事例～
- 14:05～14:55 「プレゼン」 富士エレクトロニクス(株) 坂本和也氏 (会員)  
(仮) 海外 LSI メーカーの解析状況アップデート  
または, Infineon 社よりパワーデバイス関連のプレゼン
- 14:55～15:10 (休 憩)
- 15:10～16:00 「プレゼン」 高知工科大学 真田 克氏  
電源電流を用いた診断・解析
- 16:00～16:50 「プレゼン」 金沢工業大学 二川清氏 (会員)  
LSI 故障解析技術の歴史と最近のトピックス
- 16:50～17:00 3) 今後の予定  
・12 月例会 (第 135 回) 12 月 15 日 (金) 日科技連 東高円寺
- 17:30～19:30 例会終了後, 懇親会を開催します。皆様のご参加を期待しております。

10 月 27 日開催 134 回例会及び懇親会の出欠連絡は事務局宛にご連絡をお願いします。

（問合先）日本信頼性学会 事務局

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 1-2-1 一般財団法人日本科学技術連盟 内

TEL03-5378-9853 FAX03-5378-9842 E-mail : [reaj@juse.or.jp](mailto:reaj@juse.or.jp)

詳細は, [http://www.reaj.jp/modules/pico/index.php?content\\_id=72](http://www.reaj.jp/modules/pico/index.php?content_id=72) よりご参照ください。

## 日本信頼性学会 Lcc (Life cycle costing)研究会

Lcc (Life cycle costing) 研究会は Lcc に興味・関心があるという共通項を持ちつつ, 信頼性工学, 会計学など異なる専門分野やバックグラウンドを持つ 10 名前後の研究会メンバーで活動を行っています。年に 5 回ほど, 原則として金曜日の夜に東高円寺もしくは西新宿の日科技連ビルに集まり研究会を開催しております。

2017 年度からは, Lcc の研究を進めるうえで有用と考えられる IEC 60300-3-12 (Dependability management - Part 3-12: Application guide - Integrated logistic support) の検討を開始し, 研究成果を信頼性シンポジウム等で発表していく予定です。

私たちと一緒に Lcc の研究を進めてくださる仲間を募集しています。現段階で日本信頼性学会の会員ではなくても研究会にご参加いただくことは可能です。Lcc 研究会に少しでもご関心がある方は, まずは下記のメールアドレスにご連絡をいただき, 一度研究会の様子をご見学いただければ幸いです。ご連絡

をお待ちしています。

(日 時) 2017年12月8日(金) 18:00~20:00

以降の開催予定 2018年2月23日

(場 所) (12/8) 日本科学技術連盟 東高円寺ビル(杉並区高円寺南1-2-1)

\*高円寺ビル地図 [http://www.juse.or.jp/upload/files/kouenji\\_map.pdf](http://www.juse.or.jp/upload/files/kouenji_map.pdf)

(検討内容) IEC 60300-3-12 (Dependability management - Part 3-12: Application guide - Integrated logistic support) について、特にLife Cycle Costingとの関連を意識しながら検討していきます。

(連絡先) 研究会主査 中島洋行 - [hiroyuki.nakajima@meisei-u.ac.jp](mailto:hiroyuki.nakajima@meisei-u.ac.jp)

詳細は、[http://www.reaj.jp/modules/pico/index.php?content\\_id=45](http://www.reaj.jp/modules/pico/index.php?content_id=45) よりご参照ください。

## 日本信頼性学会関西支部 2017 年度フォーラム 「IoT 活用による信頼性管理と品質保証」

関西支部 2017 年度フォーラムを開催します。信頼性学会の会員・非会員を問わず、より多くの方々に、今年もご参加いただけることを願っています。

開発・設計、量産製造工程、市場への出荷および修理保全、そして廃棄に亘る製品ライフサイクルにおいて、種々の信頼性データが採取されています。当然のことながら、これらのデータは採取されることが目的ではなく、データの分析とその利用によりエンドユーザーに対する品質保証、そして新たな製品設計における信頼性管理に活かされることが期待されます。これらのデータおよび分析を IoT の枠組みで捉えることで、より効率的な信頼性管理と品質保証の実現が期待されることから、この分野への関心が高まっています。

日本信頼性学会信頼性試験研究会では、信頼性試験の効率化、合理化を目指して研究会活動を積み重ね、ここでの検討結果を精査することでガイドラインの作成も行ってきました。このような活動を通じて、信頼性試験を行うことの目的や、その目的のための試験計画の立案、そして試験実施の結果をどのように品質保証に結びつけることができるか、といった信頼性管理の原点に立ち返って見つめ直す必要性が重要であることが明らかになりました。

そこで今回、日本信頼性学会関西支部主催の信頼性フォーラムでは、「IoT 活用による信頼性管理と品質保証」をテーマに取り上げることにしました。

昨今の IoT の発展に伴い、データ採取・解析のスピード、精度、容量が確実に向上しています。この道具を信頼性管理やその目的になる品質保証へ活かさない手はありません。しかし、そのデータをどのように解析して、どのような場面で活用すればよいか、まだまだ戸惑いを抱えた部分も多いかと思えます。今回、実際にデータを活用した品質保証を進めておられる事例も紹介していただきながら、今後の品質保証と信頼性データ管理の在り方について、参加いただいた皆さんと検討する場を設けたいと思います。活発な議論の場となることを願っておりますので、信頼性学会の会員・非会員を問わず、より多くの方々に、今年もご参加いただけることを願っています。

(日 時) 2017年11月16日(木) 10:00~12:30

(会 場) 大阪市北区堂島 2-4-27 新藤田ビル 11 階

一般財団法人 日本科学技術連盟 大阪事務所内 1102 研修室

(参 加 費) 無料 ※ ただし、発表予稿集を希望されます方は、下記の通り、有償配布となります。

信頼性学会の個人会員 : 無料

電子情報通信学会の個人会員：無料  
上記会員以外の方々：1000円

- (申込方法) 下部の申込フォームからご予約下さい。  
※ 電子情報通信学会員の方は、備考欄にその旨ご記入ください。
- (問合せ先) 日本信頼性学会関西支部 事務局 (担当：植村)  
〒530-0003 大阪市北区堂島 2-4-27 新藤田ビル 11 階  
一般財団法人 日本科学技術連盟 大阪事務所 内  
Tel:06-6341-4627 Fax:06-6341-4615 E-mail: reaj-kansai@juse.or.jp

(プログラム)

- 10:00～10:05 開会の挨拶
- 10:05～11:20 研究発表 (各自 発表 15 分, 質疑応答 10 分)
- ① 輸送環境ストレスに対する信頼性管理 青木 雄一氏 (エスペック株式会社)
  - ② 市場情報のモニタリングと品質へのフィードバック (仮)  
江上 豊彦氏 (株式会社ノーリツ)
  - ③ 工程データの MT 法(マハラノビス田口の距離)による解析と活用  
執行 和浩氏 (三菱電機株式会社)
- 11:20～12:25 パネル討論 「信頼性データに基づく品質保証」(仮)  
コーディネータ：貝瀬 徹 (兵庫県立大学大学院, 日本信頼性学会関西支部長)  
パネラー：研究発表者 3 名
- 12:25～12:30 閉会の挨拶

(追記) 同日の午後、大阪中央電気倶楽部におきまして、当支部共催の電子情報通信学会信頼性研究会(テーマ：半導体と電子デバイスの信頼性, 信頼性一般)が開催されます。聴講のための事前申し込は不要ですので、併せてご参加いただけましたら幸いです。

受付開始 13:30 開会 14:00 参加費 無料

※ ただし、報文集は会場での別途有償配布となります。過去の配布価格は概ね 2000 円(電子情報通信学会, 信頼性学会員は 1500 円)程度です。詳細は、<http://www.ieice.org/~r/> をご参照ください。

詳細は、<http://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=83> よりご参照ください。

## 第 39 回安全工学セミナー (化学品を扱うプロセスの災害防止)

毎年開催しております安全工学セミナーを下記要項にて実施いたします。各分野の第一人者による安全工学の基本から応用まで一貫して行われる講義で、大変好評をいただいております。今年度もより一層、内容を充実させております。ぜひ、奮ってご参加くださるようお願いいたします。

- (日 時) ●プラント安全講座 2017 年 11 月 15 日 (水), 16 日 (木) (機械復興会館)  
●安全マネジメント講座 2018 年 1 月 15 日 (月), 16 日 (火) (化学会館:予定)
- (主 催) 安全工学会
- (協 賛) 日本信頼性学会 他
- (会 場) 機械復興会館 港区芝公園 3-5-8

(東京メトロ日比谷線神谷町駅 8 分, 都営地下鉄三田線御成門駅 8 分)

科学会館 千代田区駿河台 1-5 (JR 御茶ノ水駅 3 分, 東京メトロ丸ノ内線御茶ノ水駅 5 分)

(問合せ先) 特定非営利活動法人安全工学会  
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-5-2 アロマビル 6 階  
TEL03-6206-2840 FAX03-6206-2848 E-mail : jsse-2004@nifty.com  
詳細は、 <http://www.jsse.or.jp/> よりご参照ください。

## 第 34 回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム

「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウムは、センサ・マイクロマシン技術のさらなる発展を目標に、学・協会を超えた研究グループ間の情報交換、研究成果およびアイデアの討議の場として開催される、当該分野における日本最大のシンポジウムです。

会期中は日本機械学会マイクロ・ナノ工学部門主催の「マイクロ・ナノ工学シンポジウム」、応用物理学会集積化 MEMS 技術研究会主催の「集積化 MEMS シンポジウム」が同時開催されます。またエレクトロニクス実装学会および電子情報通信学会との連携セッションも開催されます。本シンポジウムに参加登録すると、これらの同時開催シンポジウム・セッションにも参加することができます。

今回新たな試みとして、一般投稿を基本的にポスター発表のみとすることで、これまで以上に密な議論の場を提供することにしました。また、魅力的な基調講演に加え、テクニカルツアー、技術ポスター発表、研究者交流企画なども予定しております。皆様からの積極的な投稿とご参加をお待ちしております。

(日 時) 2017 年 10 月 31 日 (火) ～11 月 2 日 (木)  
(主 催) 電気学会 センサ・マイクロマシン部門  
(協 賛) 日本信頼性学会 他  
(会 場) 広島国際会議場 (広島県広島市)  
(問合せ先) 第 34 回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム事務局  
株式会社セミコンダクタポータル  
TEL03-5733-4971 FAX03-5733-4973 E-mail : sensorsympo\_2017@semiconportal.com  
詳細は、 [http://www.sensorsymposium.org/index\\_j.html](http://www.sensorsymposium.org/index_j.html) よりご参照ください。

## 第 8 回マイクロ・ナノ工学シンポジウム

マイクロ・ナノ工学部門では、マイクロ・ナノメートルの領域における工学・理学に機械工学がさらなる主体的貢献を行うことを目的とし、部門大会として「第 8 回マイクロ・ナノ工学シンポジウム」を開催いたします。第 7 回マイクロ・ナノ工学シンポジウム、昨年度正式部門化を記念して開催された国際シンポジウムでは 160 件以上の発表がありました。第 8 回目となる本シンポジウムではこれを超える発表数を見込んでいます。また、第 7 回と同様、Future Technology from HIROSHIMA の名の下に、電気学会センサ・マイクロマシン部門主催第 34 回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム、応用物理学会集積化 MEMS 技術研究会主催第 9 回「集積化 MEMS シンポジウム」、ならびにエレクトロニクス実装学会および電子情報通信学会との連携セッションも同時開催されます。マイクロ・ナノ工学シンポジウムに参加登録されますと、これらの同時開催シンポジウム、セッションの講演、行事に参加できます。さらに、今年度から一般講演を全てポスター発表としました。これにより、マイクロ・ナノ工学部門はもちろん、他学会、他分野の研究者・技術者とのより一層密な交流ができる場となっております。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

(日 時) 2017年10月31日(火)～11月2日(木)  
(主 催) 日本機械学会 マイクロ・ナノ工学部門  
(協 賛) 日本信頼性学会 他  
(会 場) 広島国際会議場 (広島県広島市)  
(問合先) 第8回マイクロ・ナノ工学シンポジウム実行委員会  
実行委員長：三木則尚 (慶應義塾大学) miki[at]mech.keio.ac.jp  
プログラム委員長：宮崎康次 (九州工業大学) miyazaki[at]mech.kyutech.ac.jp  
実行委員会事務局：日本機械学会 担当職員 熊谷理香 kumagai[at]jsme.or.jp  
詳細は、 <http://www.hybrid.iis.u-tokyo.ac.jp/mnm2017/> よりご参照ください。

## 2017-2018 年度ソフトウェアテストシンポジウム

ソフトウェアテストシンポジウム実行委員会では、日本のソフトウェア産業における品質向上および学術分野への寄与をはかるため、2003年よりソフトウェアテストシンポジウムを開催してまいりました。

本年度も引き続き、情報システムやパッケージソフトウェア、組込みソフトウェアなどの信頼性を確保する重要かつ実践的な技術であるソフトウェアテストに関して、より活発な議論や情報交換を行う場として、ソフトウェアテストシンポジウムを以下の日程で開催する運びとなりました。

皆さまのご参加をお待ち申し上げます。

(日時・会場) 2017年11月2日(木) 10:30～18:00 (18:30～20:00 情報交換会〈予定〉)  
北九州学術研究都市 (学研都市) 学術情報センター 遠隔講義室1 (福岡県北九州市)  
2017年11月24日(金) 10:50～16:20 (18:00～20:00 情報交換会)  
香川大学研究交流棟5階 (香川大学教育学部キャンパス内) (香川県高松市)  
2017年12月8日(金) 10:00～17:45 (18:00～19:30 情報交換会)  
刈谷市 総合文化センター アイリス (愛知県刈谷市)  
2018年3月7日(水)～8日(木)  
日本大学理工学部 駿河台校舎1号館 (東京都千代田区)  
東京大会については発表論文を募集中です。  
以降、4月(新潟)、5月(東北)、6月(関西)の開催を予定しています。  
いずれも詳細は、<http://www.jasst.jp/about.html> よりご参照ください。

## 第33回 FMES シンポジウム Society5.0時代の経営工学

IoT や AI, ロボットといった革新技术に基づくイノベーションが経済社会に大きな変化をもたらす時代が到来しています。Society 5.0 は世界的なトレンドを先取りすべく、2016年1月に閣議決定された第5期科学技術基本計画で、その中核コンセプトとして掲げられた成長戦略の一つとなっています。本講演会では、世界に先駆けた「超スマート社会」の実現をめざす Society 5.0 について、ご講演をいただくことにいたしました。

(主 催) 経営工学関連学会協議会(FMES)  
(共 催) (公社) 日本経営工学会, (一社) 日本品質管理学会, (公社) 日本オペレーションズ・リサーチ学会, 日

本信頼性学会, (一社) 日本設備管理学会, (一社) 経営情報学会, 研究・イノベーション学会, (一社) プロジェクトマネジメント学会 (順不同)

(日 時) 2017年11月3日(金) 9:30~12:00 (9時から受付開始)

(当日は同一会場内にて(公社)日本経営工学会秋季大会(11月2,3日,日本IE協会共同開催)および東アジアIEワークショップ(11月3日)も開催されていますので受付窓口にご注意ください)  
(場 所) パシフィコ横浜 4階会議室(411,412)(神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1)

<http://www.pacifico.co.jp/visitor/access/tabid/236/Default.aspx>

- ・みなとみらい線(東急東横線・副都心線直通)「みなとみらい駅」より徒歩約5分
- ・JR京浜東北線・横浜市営地下鉄「桜木町駅」より徒歩約12分

(内 容) 講演1 Society 5.0における横断型科学技術の重要性(仮)

横断型基幹科学技術研究団体連合 副会長 船橋誠壽氏

講演2 Society 5.0時代のものづくり変革(仮)

PwC コンサルティング合同会社 産業機械セクターディレクター 中村忠雄氏

総合討議

(定 員) 70名(先着順)

(参加費) 共催団体の正会員・賛助会員:5,000円 一般参加:6,000円, 学部生・大学院生:無料

(申込方法) ①ご所属のFMES学会名または一般参加の別, ②ご所属の大学または企業・組織名, ③氏名, ④連絡先E-mail

上記を記載の上, 下記事務局宛にE-mailでお申し込みください。なお, 複数名参加の場合には各参加者について①~④をお書きください。折り返し, 受付の確認メールをお送りいたします。メールの件名は「FMESシンポジウム参加」としてください。

(申込先) (公社)日本経営工学会事務局 E-mail: [jima-post@bunken.co.jp](mailto:jima-post@bunken.co.jp)

(申込締切) 2017年10月27日(金)

- ・当日参加も受け付けますが, なるべく事前にお申し込みください。
- ・予稿集は当日受付にてお渡しします。

詳細は, [http://www.jimanet.jp/wp-content/uploads/33th\\_FMES171103.pdf](http://www.jimanet.jp/wp-content/uploads/33th_FMES171103.pdf) よりご参照ください。

## 第37回ナノテストングシンポジウム

ナノテストングシンポジウム(旧名称 LSI テスティングシンポジウム)は, ナノスケールの構造を持った材料・デバイスのテストング技術に関し, 設計, プロセス, テスト, 診断, 解析, および設計・製造・テスト装置分野の研究者が一堂に会し議論する場を提供することを目的として, 毎年開催されています。第37回の今年度のシンポジウムでは, 三日間に, 特別招待講演, 特別セッション, 技術セッション(一般講演), コマーシャルセッション(新製品紹介), コマーシャル展示, 及びイブニングセッションを行います。特別セッション, 及び, 技術セッションへの応募論文については, 査読が実施され, テスティングに関する課題, 解法, 結果, 結論の明確さに基づいて採択されます。下記に示される技術領域に関して, オリジナルで, コマーシャルでない, 公開されていない, ナノテストング技術の進展を促すような論文を奮ってご投稿下さい。

(日 時) 2017年11月8日(水)~11月10日(金)

(主 催) ナノテストング学会

(協 賛) 日本信頼性学会 他

(会 場) 千里ライフサイエンスセンター (大阪府豊中市新千里東町 1-4-2)  
(問合せ) ナノテスト学会事務局  
〒565-0871 吹田市山田丘 1-5 大阪大学 大学院情報科学研究科  
情報システム工学専攻 中前研究室内  
TEL06-6879-7813 FAX 06-6879-7812 E-mail : NANOTS@ist.osaka-u.ac.jp  
詳細は、 <http://www-NANOTS.ist.osaka-u.ac.jp/> よりご参照ください。

## クオリティフォーラム 2017

日科技連では 1951 年に「第 1 回デミング賞受賞記念品質管理大会」が実施されて以来、品質意識の高揚、品質管理活動の幅広い普及を目的に、企業の経営者から職場第一線の方々までを対象に全国規模で様々な取り組みやイベントを開催しております。

2000 年には、時代の要請から「サービス産業における品質管理大会」「部課長スタッフ品質管理大会」「職組長品質管理大会」を統合し、「クオリティフォーラム」という名称のもと、全国の企業・組織から“クオリティ”に関する事例発表を行っております。本年は、特別講演 2 件、企画セッション 8 会場、一般事例発表 5 会場、ならびに「日本品質奨励賞」の受賞報告講演会と充実したプログラムを構成しております。

いずれも非常に興味ある内容で、部課長、スタッフ、職組長、職場第一線の方々全てにご満足いただける講演と思われまます。

(日 時) 2017 年 11 月 14 日 (火) ~15 日 (水)  
(主 催) 日本科学技術連盟  
(後 援) 日本信頼性学会 他  
(会 場) 日本教育会館 (千代田区一ツ橋 2-6-2)  
(問合せ) 一般財団法人日本科学技術連盟 品質経営研修センター 研修運営グループ TQM チーム  
TEL03-5378-1215 FAX 03-5378-9842 E-mail : [tqmsemi@juse.or.jp](mailto:tqmsemi@juse.or.jp) (池田)  
詳細は、 [https://www.juse.jp/quality\\_forum/](https://www.juse.jp/quality_forum/) よりご参照ください。

## 11th International Conference on Project Management (ProMAC2017)

PM 学会では、「ProMAC2017」の名称で第 11 回 PM 国際会議をミュンヘンで開催いたします。最高のロケーションで、新たな国際交流の場をご提供いたします。

PM 関連技術は、FMES 会員学会の皆様のフィールドと深く関わっております。皆様が培った知識やノウハウは PM にとって大いに役立つものと考えております。

この機会に国際会議で発表されたことのない方は勿論、他国のエンジニアらと交流したい方、自身の経験を国際会議の場で発表されたい方など国際会議にご興味のある方は是非発表をお勧めいたします。

(日 時) 2017 年 11 月 29 日 (水) ~12 月 1 日 (金)  
(主 催) プロジェクトマネジメント学会  
(協 賛) 日本信頼性学会 他  
(会 場) The H4 Hotel Munchen Messe, Munich, Germany  
(問合せ) 一般社団法人プロジェクトマネジメント学会行事委員会

論文・発表等に関するお問合せ event@spm-hq.jp

詳細は、 <http://www.spm-hq.jp/promac/2017/> よりご参照ください。

## 第 50 回安全工学研究発表会

(日 時) 2017 年 11 月 29 日 (水)

(主 催) 安全工学会

(協 賛) 日本信頼性学会 他

(会 場) 北九州国際会議場 (北九州市小倉北区浅野 3-9-30 JR 小倉駅から徒歩 8 分)

(問合先) 特定非営利活動法人安全工学会

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-5-2 アロマビル 6F

TEL03-6206-2840 E-mail : jsse-2004@nifty.com

詳細は、 <http://www.jsse.or.jp/> よりご参照ください。

## 第 4 回初心者にもわかる信頼性工学入門セミナー (演習付き)

(日 時) 2017 年 12 月 14 日 (木) 10:25~16:40

(主 催) 日本材料学会

(協 賛) 日本信頼性学会 他

(会 場) 阪南大学 あべのハルカスキャンパス セミナー室

(大阪市阿倍野区阿倍野筋 1-1-43 あべのハルカス 23 階)

(問合先) 公益社団法人日本材料学会

京都市左京区吉田泉殿町 1-101

TEL075-761-5321 FAX075-761-5385 E-mail : jimmu@jsms.jp

詳細は、 <http://sinrai.jsms.jp/> よりご参照ください。

## 第 30 回記念信頼性シンポジウム

### — 安心・安全を支える信頼性工学の新展開 (信頼性工学の過去・現在・未来) —

(日 時) 2017 年 12 月 15 日 (金), 16 日 (土)

(主 催) 日本材料学会

(協 賛) 日本信頼性学会 他

(会 場) 阪南大学 あべのハルカスキャンパス セミナー室

(大阪市阿倍野区阿倍野筋 1-1-43 あべのハルカス 23 階)

(講演申込締切) 2017 年 9 月 15 日 (金)

(問合先) 公益社団法人日本材料学会

京都市左京区吉田泉殿町 1-101

TEL075-761-5321 FAX075-761-5385 E-mail : jimmu@jsms.jp

詳細は、 <http://sinrai.jsms.jp/> よりご参照ください。

## 第 18 回「安全・安心のための管理技術と社会環境」ワークショップ ～安全文化の醸成と全員参加の実現～

(日 時) 2017 年 12 月 24 日 (日) 13:00～17:30  
 (主 催) 日本品質管理学会  
 (後 援) 日本信頼性学会 他  
 (会 場) 筑波大学東京キャンパス文京校舎  
 (問合せ) 一般社団法人日本品質管理学会  
 〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 1-2-1 一般財団法人日本科学技術連盟 内  
 TEL03-5378-1506 FAX03-5378-1507 E-mail : apply@jsqc.org  
 詳細は、 <http://www.jsqc.org/q/news/events/index.html#h291224> よりご参照ください。

## 2017 年度第 4 回 OR セミナー「地理情報システム入門」

(日 時) 2018 年 1 月 20 日 (土) 10:30～17:30  
 (主 催) 日本材料学会  
 (協 賛) 日本信頼性学会 他  
 (会 場) 南山大学 名古屋キャンパス (S 棟 S48 室)  
 (問合せ) 公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会  
 〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-13-5 サン・チカビル 7 階  
 TEL03-3851-6100 FAX03-3851-6055 E-mail : jimukyoku@orsj.ro.jp  
 詳細は、 <http://www.orsj.or.jp/activity/seminar.html#semi4> よりご参照ください。

### 行事予定 下線は本学会主催行事

名 称	開催地	開催日	申込	参 照*
<u>故障物性研究会</u>	日科技連 東高円寺ビル	2017/10/27		<a href="http://www.reaj.jp/modules/pico/index.php?content_id=72">http://www.reaj.jp/modules/pico/index.php?content_id=72</a>
第 34 回 センサ・マイクロマシンと応用システム シンポジウム	広島国際会議場 広島市	2017/10/31-11/2		<a href="http://www.sensorsymposium.org/index_j.htm">http://www.sensorsymposium.org/index_j.htm</a>
第 8 回 マイクロ・ナノ工学シンポジウム	広島国際会議場 広島市	2017/10/31-11/2		<a href="http://www.hybrid.iis.u-tokyo.ac.jp/mnm2017/">http://www.hybrid.iis.u-tokyo.ac.jp/mnm2017/</a>
ソフトウェアテストシンポジウム	北九州市 高松市 刈谷市 千代田区	2017/11/2 2017/11/24 2017/12/8 2018/3/7-8		<a href="http://www.jasst.jp/about.html">http://www.jasst.jp/about.html</a>
第 33 回 FMES シンポジウム Society5.0 時代の経営工学	パシフィコ横浜 神奈川県横浜市	2017/11/3		<a href="http://www.jiminet.jp/wp-content/uploads/33th_FMES171103.pdf">http://www.jiminet.jp/wp-content/uploads/33th_FMES171103.pdf</a>
第 37 回 ナノテストングシンポジウム	千里ライフサイエンス センター／豊中市	2017/11/8-10		<a href="http://www-NANOTS.ist.osaka-u.ac.jp/">http://www-NANOTS.ist.osaka-u.ac.jp/</a>
クオリティフォーラム 2017	日本教育会館 千代田区	2017/11/14-15		<a href="https://www.juse.jp/quality_forum/">https://www.juse.jp/quality_forum/</a>
第 39 回安全工学セミナー 化学品を扱うプロセスの災害防止	化学会館 機械振興会館	2017/11/15-16 2018/1/15-16		<a href="http://www.jsse.or.jp/">http://www.jsse.or.jp/</a>
<u>関西支部 2017 年度フォーラム</u>	日科技連大阪事務所 大阪市北区	2017/11/16		<a href="http://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=83">http://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=83</a>

第30回秋季信頼性シンポジウム	日科技連 東高円寺ビル	2017/11/27		<a href="http://www.reaj.jp/module/eguide/event.php?eid=80">http://www.reaj.jp/module/eguide/event.php?eid=80</a>
11th International Conference on Project Management (ProMAC2017)	The H4 Hotel Munchen Messe, Munich Germany	2017/11/29-12/1		<a href="http://www.spm-hq.jp/promac/2017/">http://www.spm-hq.jp/promac/2017/</a>
第50回安全工学研究発表会	北九州国際会議場 北九州市小倉北区	2017/11/29		<a href="http://www.jsse.or.jp/">http://www.jsse.or.jp/</a>
日科技連 品質管理シンポジウム	オークラアクロシティ ホテル浜松／浜松市	2017/11/30-12/2		<a href="https://www.juse.jp/qcs/">https://www.juse.jp/qcs/</a>
故障物性研究会	日科技連 東高円寺ビル	2017/12/8		<a href="http://www.reaj.jp/module/s/pico/index.php?content_id=72">http://www.reaj.jp/module/s/pico/index.php?content_id=72</a>
Lcc 研究会	日科技連 東高円寺ビル	2017/12/8		<a href="http://www.reaj.jp/module/s/pico/index.php?content_id=45">http://www.reaj.jp/module/s/pico/index.php?content_id=45</a>
第4回初心者にもわかる信頼性工学入門セミナー (演習付き)	阪南大学あべのハルカスキャンパス 大阪市阿倍野区	2017/12/14		<a href="http://sinrai.jsms.jp/">http://sinrai.jsms.jp/</a>
第30回記念信頼性シンポジウム —安心・安全を支える信頼性工学の新展開 (信頼性工学の過去・現在・未来) —	阪南大学あべのハルカスキャンパス 大阪市阿倍野区	2017/12/15-16		<a href="http://sinrai.jsms.jp/">http://sinrai.jsms.jp/</a>
第18回「安全・安心のための管理技術と社会環境」ワークショップ	筑波大学東京キャンパス 文京校舎／文京区	2018/12/24		<a href="http://www.jsqc.org/q/news/events/index.html#h291224">http://www.jsqc.org/q/news/events/index.html#h291224</a>
The 24th ISSAT International Conference on Reliability and Quality in Design (RQD2018)	Toronto, Canada	2018/8/2-4		
2017年度第4回ORセミナー 「地理情報システム入門」	南山大学名古屋キャンパス ／名古屋市昭和区	2018/1/20		<a href="http://www.orsj.or.jp/activity/seminar.html#semi4">http://www.orsj.or.jp/activity/seminar.html#semi4</a>